

シチズン時計は、環境変化や価値観の容が進むこの時代に、より多くの人々により快適な時を提供することを目指し、一度フル充電すれば365日動き続ける光発電エコ・ドライブムーブメント Caliber E365を開発した。

そして、Cal.E365を搭載し、シチズンのデザイナーカイクを深耕して新たな解釈を加えた次世代デザイン「Eco-Drive 365」3モデルがグローバルコレクションCITIZEN CREATIVE LABより、10月19日から発売される。



一度のフル充電で365日動き続ける 新開発ムーブメント搭載のシチズン「Eco-Drive 365」発売

価格は58,300円～110,000円(限定1モデル含む)。

Cal.E365は「低消費電力」かつ「長時間駆動」といったシチズンの独自技術エコ・ドライブの特長をさらに強化し、一度のフル充電で365日動き続けるのが最大の特長だ。ムーブメント径をスタンダードな27mmに抑えながら発電効率を高め、運針パルス等にも工夫を重ねることで、光発電時計デザインの可能性を広げた。外装デザインは、シチズンが1973年に発売した独創的なデザインを持つクォーツ時計からインスピレーションを得てデザインを深耕し、その個性を新解釈している。

これまで培ってきたステンレス加工や研磨技術を活かしたアイコンックなケースライン、最新の光発電文字板製

造技術などを採用し、アップデート。限定モデルには当時のインデックスデザインを思わせるラボグロウン・ルビーを採用。また、LWG認証を受けたタンナーによる革バンドを採用した。

レギュラーモデルは、オールブラックカラーがよりモダンですっきりした印象のBN1015-52Eと、ステンレスの素材感が際立つシルバーカラーのBN1014-55Eの2点をラインナップ。直線的な面構成のステンレスケースと、そのケースの12時・6時位置の山なりのラインから滑らかに繋がるバンドデザインがユニークだ。

最新の光発電文字板製造技術を用いた独特の輝きを見せるダイヤルは、4種のサイズや色の異なるラメを調合し、遮るものない星空や地球本来の美しさを表現している。金属インデックスを

仮想店舗でカスタマイズ体験 メタバースで新たな価値を提供

G-SHOCK

カシオ計算機は、耐衝撃ウォッチG-SHOCKの仮想店舗を10月6日よりメタバースにオープン。ソーシャルVRプラットフォーム「VRChat」上で、時計のカスタマイズ体験などのコンテンツを提供している。

昨今メタバースでアバター(分身)を作ってバーチャル空間を歩き回ったり、利用者同士がコミュニケーションを取ったりする活動が若年層を中心に盛り上がりを見せている。さらに現実世界と同じく自分の個性を表現するために、アバターが衣類やバッグなどを身につけてファッションを楽しむ文化が広がってきている。

同社は、耐衝撃性能と独創的なデザインから多くのユーザーに支持されてきたG-SHOCKで、アバターが時計を着用する文化を浸透させるためメタバース上に仮想店舗「G-SHOCK STORE」をオープン。世界最大手の



「VRChat」上でワールド(仮想空間)をオープンするのは同社が初めてだ。仮想店舗では、パーツを組み合わせて自分好みのG-SHOCKが作れるカスタマイズサービス「MY G-SHOCK」の体験ができるほか、作成したG-SHOCKを「VRChat」上のアバターにG-SHOCKを着用することの総合マーケット「BOOTH」上のCASIO公式オンラインショップで販売されるデジタルアイテムを購入しセッティングすることで、「G-SHOCK STORE」以外の「VRChat」空間でもアバターにG-SHOCKを着用することが可能となる。このデジタルアイテムはユーザーのアクセス元の時刻と連動する機能を持ち、「VRChat」内で時刻確認を行える。

今後は、11月に「VRChat」内で人気のアバターとのコラボレーション企画の実施を予定しているほか、追加のコンテンツも順次リリース予定だ。同社ではG-SHOCKの新たな試みとして、今後メタバースで今までにない価値や体験を提供していくとしている。

ソーシャルVRプラットフォーム「VRChat」を運営するVRChat社とパートナーシップ契約を締結し、コンテンツを提供している。時計メーカーとして「VRChat」上でワールド(仮想空間)をオープンするのは同社が初めてだ。仮想店舗では、パーツを組み合わせて自分好みのG-SHOCKが作れるカスタマイズサービス「MY G-SHOCK」の体験ができるほか、作成したG-SHOCKを「VRChat」上のアバターにG-SHOCKを着用することの総合マーケット「BOOTH」上のCASIO公式オンラインショップで販売されるデジタルアイテムを購入しセッティングすることで、「G-SHOCK STORE」以外の「VRChat」空間でもアバターにG-SHOCKを着用することが可能となる。このデジタルアイテムはユーザーのアクセス元の時刻と連動する機能を持ち、「VRChat」内で時刻確認を行える。

今後は、11月に「VRChat」内で人気のアバターとのコラボレーション企画の実施を予定しているほか、追加のコンテンツも順次リリース予定だ。同社ではG-SHOCKの新たな試みとして、今後メタバースで今までにない価値や体験を提供していくとしている。

セイコー プロスペックスから、フィールドウォッチのアーカイブモデルである「ナビゲータータイマー」の復刻デザイン限定モデルが発売される。価格は209,000円で、世界限定4,000本。また、同じくフィールドウォッチを代表する「ランドマスター」誕生から30周年を記念した限定モデルも発売。価格は335,500円で、世界限定1,000本。いずれも11月10日より発売される予定だ。

ナビゲータータイマー

1968年に発売されたナビゲータータイマーは、セイコー



歴史的フィールドウォッチがルーツの 2モデルを数量限定で発売

初の回転ベゼルを搭載したGMTウォッチだ。同作では、オリジナルモデルの特徴であるクラシカルなスポーツデザインとコンパクトなサイズを可能な限り再現。

また、オリジナルモデルのデザインを受け継ぐ5列ブレスレットもクラシカルかつ高級感のある煌めきを放つ。

ダイヤル12時位置のセイコーロゴは現行ロゴに比べて縦幅が短い当時のロゴを踏襲。GMT針と時分秒針、インデックスなどもオリジナルモデルのデザインを再現。GMT針を異なる地域の時刻に合わせて、回転ベゼルのデザインを再現。GMT針を異なる地域の時刻に合わせて、回転ベゼルのデザインを再現。GMT針を異なる地域の時刻に合わせて、回転ベゼルのデザインを再現。

ランドマスターは1993年の誕生以来、数多くの冒険家や登山家の信頼に応えるため、進化を遂げてきた。シリーズ誕生から30周年を記念した同作は、歴代的なランドマスターが持つ高い信頼性と代表的なモデルのデザインを継承した数量限定モデル。

耐食性に優れた素材として、シリーズ二代目以降のモデルより使用されてきた純チタンを同作でも採用し、軽快な着け心地を実現。さらに美しい仕上げを小傷や擦り傷から守るため、表面にダイヤシールドを施している。そして、ランドマスターのデザインアイコンの一つである簡易方位計つきの両回転ベゼルの、操作性と視認性に優れた立体的な形状だ。

同作に搭載されるキャリバー8L35は、

ランドマスター



両方向に早送り可能な日付け操作機能を備え、日付変更操作禁止時間はわずか前後90分。両面に無色の反射防止コーティングを施したサファイアクリスタルを通して青空のスカイブルーと輝く黄金色のサンドカラーの2色を用意。

テクスタイルストラップは、フランスから取り寄せたテラーメイド。スタイルにこだわらずすべての要素を満たした、あらゆる場面にふさわしいスポーツ的な自動巻き腕時計だ。また、日中も夜も同じように正確でパワフル。完璧なプロポーション。驚くほど薄型で、手首に自然と落ち着く。オフィスでも水中でも、夕暮れを



エレガントな スポーツウォッチの逸品

ドイツの腕時計ブランド「ノモスグラスヒュッテ」の防水性能に優れた「アホイ」からエレガントなスポーツウォッチの新作「アホイ ネオマティック38デイト スカイ&サンド」が登場した。価格は627,000円、10月下旬発売。取扱いは大沢商会。

新しいアホイは、デイト機能付きネオマティックを搭載しながら直径わずか38.5ミリ、ケースの厚みは9.9ミリとコンパクト。

スタイリッシュなケースに取めたムーブメントは、特許を取得済みの自動巻きキャリバーDUW6101の厚みはそのままに、新たなアホイのために直径を36mmから33mmへダウンサイズ

両方向に早送り可能な日付け操作機能を備え、日付変更操作禁止時間はわずか前後90分。両面に無色の反射防止コーティングを施したサファイアクリスタルを通して青空のスカイブルーと輝く黄金色のサンドカラーの2色を用意。

テクスタイルストラップは、フランスから取り寄せたテラーメイド。スタイルにこだわらずすべての要素を満たした、あらゆる場面にふさわしいスポーツ的な自動巻き腕時計だ。また、日中も夜も同じように正確でパワフル。完璧なプロポーション。驚くほど薄型で、手首に自然と落ち着く。オフィスでも水中でも、夕暮れを

人気のhikariコレクションから より上品で優しいデザインの新作

シチズンクロスシー



上品で凛としたデザインに、使いやす機能を兼ね備えたレディスウォッチブランド「CITIZEN xC」から、デザインをアップデートした新しいhikariコレクション3モデルが10月5日に登場し、話題となっている。価格は95,700円～99,000円。

日々を輝いて過ごしてほしいという願いを込め、全ての時間を美しく照らす希望に満ちた光からインスピレーションを受けたデザインの『シチズン クロスシー hikari コレクション』は、2019年の登場以来人気のコレクションのデザインをアップデートして登場した。

光の環をイメージした艶やかに輝く

ベゼルの細くすっきりさせたことで、より上品で優しい印象になった。12時、6時、9時位置のインデックスには腕を動かすたびに光を放つカットパーツをセッティングし、差し込む光が優しく広がる様子を表現。また、ガラスには光の粒をイメージした「ミルグレインリング」を持ち主の幸せを願うモチーフとして刻印している。

ケースには、軽量でキズに強く、肌に優しいスーパーチタニウム™を採用。肌を明るく美しく魅せるサクラピンク®とエターナルプラチナ™を組み合わせたモデルをはじめ、ダークネイビーの文字板にエターナルプラチナ™を組み合わせたモデル、デュラテクトゴールドとブラックのアップルレザーを合わせた3モデルが登場した。また、チタンブレスレットで初めて、自分でバンドの長さを調整できる「シンブルアジャスト」を採用。機能面では、定期的な電池交換が不要の光発電エコ・ドライブを搭載するとともに、世界4エリア(日本、中国、ヨーロッパ、北米)で電波を受信し、正確な時刻に修正する多局受信型電波時計を備える。着けたまま手を洗っても安心な5気圧防水。

ドイツの腕時計ブランド「ノモスグラスヒュッテ」の防水性能に優れた「アホイ」からエレガントなスポーツウォッチの新作「アホイ ネオマティック38デイト スカイ&サンド」が登場した。価格は627,000円、10月下旬発売。取扱いは大沢商会。

新しいアホイは、デイト機能付きネオマティックを搭載しながら直径わずか38.5ミリ、ケースの厚みは9.9ミリとコンパクト。

スタイリッシュなケースに取めたムーブメントは、特許を取得済みの自動巻きキャリバーDUW6101の厚みはそのままに、新たなアホイのために直径を36mmから33mmへダウンサイズ

両方向に早送り可能な日付け操作機能を備え、日付変更操作禁止時間はわずか前後90分。両面に無色の反射防止コーティングを施したサファイアクリスタルを通して青空のスカイブルーと輝く黄金色のサンドカラーの2色を用意。

テクスタイルストラップは、フランスから取り寄せたテラーメイド。スタイルにこだわらずすべての要素を満たした、あらゆる場面にふさわしいスポーツ的な自動巻き腕時計だ。また、日中も夜も同じように正確でパワフル。完璧なプロポーション。驚くほど薄型で、手首に自然と落ち着く。オフィスでも水中でも、夕暮れを



腕時計が輸入総代理店を務めるドイツの機械式時計ブランド「Sinn」の製品を取り扱う専門店「ジン・デボ福岡」

「ジン・デボ福岡」が リニューアルオープン

80年の老舗、小林時計店により

が、北九州小倉の創業80年の老舗「小林時計店」により、10月6日にリニューアルオープンした。

「ジン・デボ福岡」は、ジン特有の世界観をドイツ本国直営のコンセプトショップと同様に設計した店舗で、ジンのみを扱う専門店。多彩な腕時計やインナーバンドのパーツ類やジンのオリジナルベルトやグッズも販売する。

ライフスタイルグッズを展開

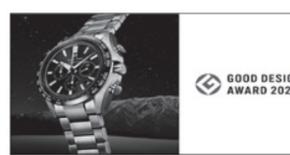
G-SHOCK PRODUCTS

カシオ計算機は、G-SHOCKブランドのライフスタイルグッズを展開するプロジェクトG-SHOCK PRODUCTSから、G-SHOCKがこれまでサポートしてきた「スポーツ」をテーマにしたコレクション「AMERICAN SPORTS AUTUMN COLLECTION」を、10月6日にCASIOオンラインストア及びBEAMS公式サイ

トにて発売開始した。

G-SHOCK PRODUCTSは、G-SHOCKになじみのなかった人や、長年愛用しているファンに向けて、時計以外の製品を通じブランドのアイデンティティを伝えるために様々なライフスタイルアイテムを展開している。

G-SHOCKユーザーのみならず幅広い人が使用できるオリジナルティあふれるラインアップだ。



審査委員からランドセイコーの受賞製品について、「モノの価値を決めるもの。腕時計の場合、それは時を刻む道具としての信頼感になるだろう。毎秒

ランドセイコーとプロスペックスが グッドデザイン賞を獲得

10振動による計時精度と3日間のロングパワーリザーブを搭載する機械式クロノグラフの同モデルは、その信頼感を得るにこれ以上ない機能性を備えるだろう。デザインテイストは、決して華美さを追求する方向ではなく、緻密で精度の高いクオリティを感じさせる印象、派手さを抑えた印象に仕上げている。このモデルは日々の普段遣いにも叶う、落ち着いた上質さを備えている製品」と評価が高かった。

プロスペックスは、「その名の通り手

のひらに収まっていた国際標準のストップウォッチを、コンパクトに腕時計としてスペックインした銘機となりそう。スマートウォッチが生活の大半を網羅し、表示される機能は各人々にパーソナライズされていく。そんな時代の狭間、1964年に作られた技術をモチーフに時計として生み出され、そのプライドは脈々と受け継がれてゆく思想の現れのようにも見た。アナログウォッチの駆動部を盤面の各所に配置



GOOD DESIGN AWARD 2023

し、計測に必要なメーターと、時計としての機能を日常的な使い心地にまで落とし込んでいる。腕におさまる駆動させた途端、四つの針が時間を刻む。愛らしさを感じるほどに、一歩ずつ前へと進む。ずつと傍らに、いちばん永く身につけていたくなるモノという、アナログ時計としての機能以上の大切なことも忘れてはいない。情緒的なデザインと機能性を兼ね備えた、簡単には語れないアナログウォッチの駆動部を盤面の各所に配置